



基調講演
平田オリザ氏

平田オリザの言語観
—『幕が上がる』をめぐって—



実践報告
野呂博子氏

演劇的手法による日本語教育実践報告
—カナダ・ビクトリアから城崎国際アートセンターへ—



ファシリテーター
増田寛也氏

平田オリザ氏、野呂博子氏を交えて
パネルディスカッション

活力のある社会の実現に向けて

日本語教育の

新たな可能性

—— 演劇、日本語、そして地方創生 ——

“対話”を通して異なる価値観がつながる場を考える、
AJALT公開講座！

2016年2月8日(月)

開演 19:00～21:00 (開場 18:30)

文京シビックホール 小ホール

公益社団法人
国際日本語普及協会
(AJALT)
公開講座

＼ QRからも
申込可能！ ／



定員 350名 (要申込・先着順)

料金 前売り：2,000円 (当日：2,500円) ※税込

お申込み <https://pro.form-mailer.jp/fms/98ee4bb288932>

主催：公益社団法人 国際日本語普及協会 (AJALT)

後援：一般財団法人 自治体国際化協会

一般財団法人 地域創造

公益社団法人 日本語教育学会

公益財団法人 博報児童教育振興会

文京区 (50音順)

AJALT

演劇、日本語、そして地方創生

小説『幕が上がる』、“ももクロ”を起用した同名舞台と映画、城崎国際アートセンター芸術監督としての活動など、社会に発信を続ける平田オリザ氏。風情あふれる城崎を舞台に、平田氏や地元自治体とタッグを組み、この春ユニークな日本語教育実践を計画している野呂博子氏。お二人の話を『地方消滅』の増田寛也氏と共に聞きながら、“対話”を通して異なる価値観がつながる場を皆で考えてみませんか。



©T. Aoki

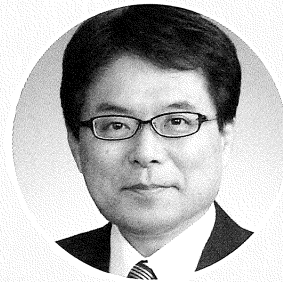
平田オリザ氏

1962年東京都生まれ。劇作家、演出家。こまばアゴラ劇場芸術監督、劇団「青年団」主宰。東京藝術大学COI研究推進機構特任教授、大阪大学客員教授、四国学院大学客員教授。2002年度以降中学校、2011年以降は小学校の国語教科書にも平田氏のワークショップの方法論に基づいた教材が採用され、多くの子どもたちが教室で演劇を創作する体験を行っている。



野呂博子氏

カナダブリティッシュコロンビア州立ビクトリア大学太平洋アジア学科准教授
国際表現言語学会創立メンバー、事務局長
1987年から「楽しくて役に立つ」学習方法をモットーに日本語と日本語学を教えている。会話能力を高めるために、自然な日本語を使っている平田オリザ氏の演劇作品を活用している。



増田寛也氏

1951年、東京都生まれ。1995～2007年の12年間、岩手県知事を3期務める。2007～08年に総務大臣。現在は、野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授、日本創成会議議長、スローライフ学会会長など。著書『地方消滅—東京—極集中が招く人口急減』（中公新書）『地方消滅創生戦略篇』共著（中公新書）

申込み方法

① 下記サイトからお申込み

<https://pro.form-mailer.jp/fms/98ee4bb288932>

検索

② QRコードでお申込み



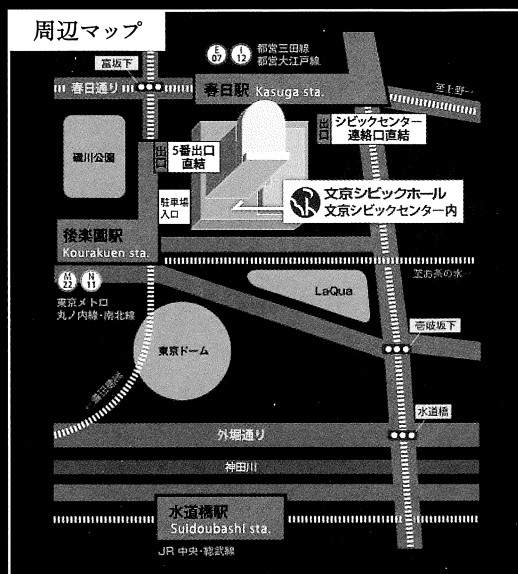
アクセス

文京シビックホール（小ホール）

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-21

電車

- ◎ 東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅 ▶【直結】
- ◎ 都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅（文京シビックセンター前）
▶ 文京シビックセンター連絡通路【直結】
- ◎ JR中央・総武線 水道橋駅 ▶【徒歩約10分】



お問合せ

AJALT

公益社団法人 国際日本語普及協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-25-2 虎ノ門ESビル2F
TEL: 03-3459-9620 / FAX: 03-3459-9660